

国家間賠償決着すみ

73% (1)

戦後補償 人道的なものは「措置」

羽田外相

めるものではない。過去のことを整理することを望んでいる」と述べた。これに対し、首相は「調査結果公表の際は（一定の評価を与えるなど）理解していただき感謝していると述べた。

く考えを重ねて表明した。

従軍慰安婦問題

「補償は求めず」

韓日議員連盟会長

来日中の韓国の金潤煥・

韓日議員連盟会長は二十日

午前、首相官邸で細川首相

と会談した。金会長は韓国

人従軍慰安婦問題について、

「われわれは補償を求

羽田孜副総理・外相は二十日午前の記者会見で、戦後補償問題について、「私も首相もいろんな国に迷惑をかけたことへの反省とお

と述べ、国家間の賠償など戦後処理はサンフランシスコ講和条約やその後の二国間条約で決着済みとの基本的立場を強調した。同時に「ただ、特殊なもの、人道的なものについてはやっ

ていかなければならない」と、具体的に従軍慰安婦問題を挙げ、従来通り「補償に代わる措置」を検討してい

うことへの言及ではない」

で、補償措置の検討とい

うことへの言及ではない」